

加計学園 市民イチバデーで理大、理専をPR!

本学園と包括連携協定を締結している岡山市中央卸売市場(岡山市市場事業部)が主催する市民イチバデー=写真⑥=が7月18日、市場のふくふく通りを中心に開催され、多くの人が訪れました。イチバデーでは、県産の「清水白桃」と好適環境水で飼育した「理大ウナギ」の無料試食会、和太鼓ショー、タヒチアンダンスショー等が行われました。「理大ウナギ」の試食は先着200人、イベント開始前から多くの人が待ち受け、用意した整理券は瞬間に配布を完了、その後、小皿に分けて用意されたウナギが振る舞われました。



また、ふくふく通りの一角に「学校法人加計学園好適環境水PRコーナー」を設け、水槽には海水魚のルリスズメダイ、淡水魚の金魚等色とりどりの魚を泳がせて、好適環境水を学べる岡山理科大学、岡山理科大学専門学校の広報を行いました。PRコーナーには岡山中央卸売市場ゴールド大使の俳優、八名信夫さん=写真⑦=を始め、多くの親子連れが立ち寄り、水槽で泳ぐ魚たちを楽しそうに鑑賞していました。



加計学園 研修コラム

公平から公正へ 高大接続部会委員による講演会が開催

「公平から公正へ、大学入学希望者学力評価テスト(仮称)の目指すもの」と題した講演会=写真⑧=が6月4日、第2回学園職員研修会として、岡山理科大学講義室にて開催されました。講師に文部科学省中央教育審議会の高大接続特別部会の臨時委員でもある、中国学園大学子ども学部教授の垂水共之氏を迎え、平成26年12月22日同審議会答申の「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」の答申趣旨や、この答申が目指しているものについての解説をおうかがいしました。

当日は岡山理科大学を中心とする教員94人、事務職員の参加に加え総勢114人の参加があり、会場となった講義室の空席がほとんどないほどの盛況ぶりでした。



国際屋台で異文化理解のサポートスタッフ

異文化理解のテーマで随時研修活動を行っている若手職員を中心としたメンバーが、7月14日に行われたKAKE国際祭りで、学内留学生が各国料理を参加者に振る舞う国際屋台のサポートスタッフとして参加しました=写真⑨=。イスラム法にのっとったハラール料理や、留学生たちが作る各国の代表的な料理の調理、そしてお客様への配膳などのお手伝いをしました。母国の料理を一人でも多くのお客様に食べていただきたい、そんな留学生たちの想いをみなさんに伝えるべく、頑張っていました。



今回の国際屋台へのサポートスタッフとしての参加に合わせて、より多くの留学生や研修団の方々とのコミュニケーションが取れるようにと、千葉科学大学のスタッフも含めた異文化理解研修のメンバーが、小冊子「とっさの一言 英語編」=写真⑩=を作成しました。みなさん英語でもとっさのコミュニケーションがとれたでしょうか?



KAKE NEWS

学校法人加計学園通信 第10号

発行元

学校法人加計学園広報室
岡山市北区理大町1-1
TEL 086-256-8609

ひとりひとりの若人が持つ
能力を最大限に引き出し
技術者として 社会人として
社会に貢献できる人材を養成する

岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学・岡山理科大学専門学校・玉野総合医療専門学校・岡山理科大学附属高等学校・岡山理科大学附属中学校・御影インターナショナル子ども園

岡山理科大学附属高等学校 蒜山合宿で自然体験(進学理大コース)

進学理大コースの一年生が7月15日~16日、一泊二日で蒜山合宿を実施しました。蒜山での自然体験を通して生命を取り巻く環境について学ぶとともに、仲間と協力し探究心を持って研究活動に取り組むことをねらいとしています。

一日目は、なぎじかりアミュージアム(奈義町)で化石の発掘体験です。化石が含まれた地層を金槌で割り、約1600万年前の貝殻などの化石を採取しました。山奥の地層の中に海洋生物の化石を見つけると、地球の地殻変動に驚嘆するとともに、古代生物に想いをはせることが出来ました。その後、蒜山学舎に向い、採取した化石のクリーニング作業。文化祭での展示にむけて、古代生物の迫力を伝えられるよう泥や土をきれいに取り除きました。

二日目は小雨降る中、真庭市が取り組んでいるバイオマスツアーに参加。森林の役割と人間との関係について学習したのち、実際に森に入り、木の枝打ち作業などの森林保全整備を体験しました。

自然の中で体を動かして学ぶことは、学校の授業では味わえない充実感や達成感があったようで、生徒の汗や笑顔が何よりも輝いていました。



吉備高原学園高等学校 ブルーベリー農園で一日就労体験



1年生120人が7月15日、農業体験=写真=をしました。農業に携わる仕事を学び、理解すること、地元の農業に参加し、地域交流を図ることを目的とした就労体験です。今回は、岡山県加賀郡吉備中央町にある公益財団法人吉備中央町農業公社管理農場で、ブルーベリーの収穫をしました。こちらの農園は、約100アールの広い畑に約1,000本、それぞれ実の形も味も違う21種類のブルーベリーの木が植えられています。甘い実やすっぱい実、渋い実など、木によって味が全く違いました。生徒もひとつひとつ味を確かめて、自分のお気に入りの実を探していました。当日は台風も来ていて天候が心配されましたが、とても良い天気の中、農業体験を行うことができました。生徒にとっても貴重な体験になったのではないかと思います。

岡山理科大学附属高等学校 通信制課程 新入生初の校外研修が実施

梅雨晴れの6月7日、後楽園・県立博物館で、平日コース全員と、日曜コースの希望者による校外研修=写真⑪=が実施されました。新入生にとっては、入学後初めての校外研修となりました。後楽園の研修では、園内に設置した6カ所のポイントを探して、各先生から検印をもらうポイントラリー=写真⑫=を行いました。思い思いのグループに分かれ、全員スムーズにポイントを通過することができました。その後、県立博物館に移動して、岡山の歴史展示物を見学しました。本物の刀の重さを体感したり、歴史物の展示を見聞した事で、



岡山の歴史をあらためて知ることができました。また日頃話す機会がない人との交流も深めることもでき、個々に充実した一日を過ごすことができました。



学校法人加計学園 〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
TEL.086-256-8403 <http://www.kake.ac.jp/>

倉敷芸術科学大学
〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640
(URL) <http://www.kusa.ac.jp/>

千葉科学大学
〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3
(URL) <http://www.cis.ac.jp/>

岡山理科大学
〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.ous.ac.jp/>

岡山理科大学専門学校
〒700-0003 岡山県岡山市北区半田町8-3
(URL) <http://www.risen.ac.jp/>

玉野総合医療専門学校
〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-20
(URL) <http://www.tamasen.ac.jp/>

岡山理科大学附属高等学校
〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.ridaifu.net/>

岡山理科大学附属中学校
〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.kake.ac.jp/~info-j/>

御影インターナショナル子ども園
〒658-0047 兵庫県神戸市東灘区御影2-15-27
(URL) <http://www.kake.ac.jp/mik/>

英数字館小・中・高等学校
〒721-8502 広島県福山市引野町980-1
(URL) <http://www.eisu-ejs.ac.jp/>

吉備高原学園高等学校
〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400
(URL) <http://www.kibikogengakuen.ed.jp/>

御影インターナショナルこども園 こどもと歌う夏のコンサート

在園児のご家族と近隣にお住まいの方々をお招きし、7月11日、遊戯室でコンサートが開かれました。

このコンサートのテーマ「こどもと歌う」とあるように、ディズニー映画の音楽や童謡など、大人からこどもまで多くの人が



知っている曲目を中心にプログラムが組まれており、どの曲もみんな楽しく歌っていました。演奏=写真④=はこども園の職員やそのご家族・ご友人で結成されており、美しいドレスに身を包み、ピアノ・フルート・チェロの見事なアンサンブルを披露してくださりました。最後の曲の演奏を終えると、こどもたちからは花束のサプライズ=写真⑤=があり、渡された側も渡した側もとても喜んでおり、和やかなうちに夏のコンサートを終わりました。

また、11月には秋のコンサートが予定され、今度はどんなコンサートになるのか早くも期待の声が上がっています。



玉野総合医療専門学校 県専門学校交流スポーツ大会 総合準優勝!

岡山県専門学校体育連盟が主催する第25回岡山県専門学校交流スポーツ大会が7月4日、岡山市浦安総合公園(体育館、武道場、野球場、テニスコート)、加計学園笹ヶ瀬グラウンドで行われました。



本校はバドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボール、軟式野球、サッカー、ソフトテニスなど実施された全ての競技に参加。熱戦が繰り広げられ、バスケットボール女子とバレーボール女子が激戦を制し見事に優勝=写真④=、男子バレーボール=写真⑤=、ソフトテニスは惜しくも準優勝となりましたが、総合準優勝という輝かしい戦果を収めました。

本校はバドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボール、軟式野球、サッカー、ソフトテニスなど実施された全ての競技に参加。熱戦が繰り広げられ、バスケットボール女子とバレーボール女子が激戦を制し見事に優勝=写真④=、男子バレーボール=写真⑤=、ソフトテニスは惜しくも準優勝となりましたが、総合準優勝という輝かしい戦果を収めました。



倉敷芸術科学大学 夏のオープンキャンパス開催



7月25日・26日の2日間、夏のオープンキャンパス=写真=を開催しました。今回は「深める」をテーマに、学科の魅力じっくり味わってもらって学科体験重視型での開催です。当日は、酷暑の中、岩手県から沖縄県まで総勢835人の来場がありました。参加者は制作や実験などに取り組んだり、学生による研究内容のプレゼンテーションを聴講したり、直接学生と対話したりすることで、学科への理解を深めていました。なお、26日には、特別イベントとして、観光を学ぶ学生のガイドによる倉敷美観地区観光ツアーも行われ、倉敷芸術科学大学ならではの学びを感じ取っていただくこともできました。

次回9月は「極める」をテーマに、在学生・卒業生の頑張りをと感じ取ってもらえるようなイベントを多数用意して実施します。

岡山理科大学附属中学校 オープンスクール・理科実験教室を行いました。

7月20日、7月25日、8月22日にオープンスクール・理科実験教室、8月24日から個別オープンスクールを開催し、多くの参加者ににぎわいました。参加者から「楽しかった」「また来年も参加したい」などの声を聞き、とても充実した時間を過ごされた様子でした。10月17日(土)は、入試説明会「適性検査対策講座」、11月6日(金)は、入試説明会と岡山理科大学の先生による天体観測会も同時開催。11月14日(土)には、3教科型入試の対策講座を予定しています。大学と併設している岡山理科大学附属中学校の魅力満載のイベントが満載。詳しくは、岡山理科大学附属中学校までお気軽にお問い合わせください。

小学5～6年生対象の実験教室の様子▶



英数学館小・中・高等学校 私学フェスタ2015 in 福山

「私学フェスタ2015 in福山」が3連休最終日の7月20日、広島県民文化センターふくやまで開催されました。私学フェスタ=写真=は、広島県内の私立学校が合同で開催する進路相談会で、様々な企画を通して私立学校の情報入手できるイベントです。本校の個別相談ブースには朝からたくさんの方が訪れ、様々な観点から本校の魅力をお伝えすることができました。また、本校技術部員によるロボット体験コーナーや、学校紹介コーナーにも多数の方に参加いただき、例年以上の盛り上がりを見せました。本校の中学生によるステージ発表では、「論語から日本・世界を学ぶ～to be a global leader～」と題して、「論語」の素読を行いました。発表を行ったのは中学1年生と2年生で、緊張感漂う中、ステージの上に正座し日本語と英語による「論語」の発表を行う姿は素晴らしいものでした。本校の生徒は、日本人としてのアイデンティティーを持ち、グローバル社会で活躍するリーダーを目指しています。



岡山理科大学 県生涯学習センターと連携協定 未来館サイピアで毎月科学イベント



本校は、岡山県生涯学習センターの施設として2013年4月開館した「人と科学の未来館サイピア」で子ども向けの科学実験イベントを毎月開くなど連携・協力に取り組んできました。これまで培ってきた実績を基に、より緊密かつ組織的な連携・協力体制をとることにより、教育・研究及び地域の活性化に資することを目的として、6月28日、岡山理科大学と岡山県生涯学習センターは連携協定を結びました=写真④=。

この協定により、科学実験を行っている科学ボランティア活動のみならず、2016年4月開設の教育学部や博物館学芸員をはじめとして岡山理科大学の新たな活動拠点となることが期待されます。

この日の午後からは連携協定を記念して、定期的に開催している科学イベントがパワーアップした「サイピアスーパー理大の日」を開催=写真⑤=。通常より多くのブースでイベントを行い、多くの人でにぎわいました。



千葉科学大学 「銚子学」の講座が開講しました



「銚子学」の第一回目となる講義=写真=が5月22日に開催され、越川銚子市長が講師として登壇されました。初回の講義は銚子市の歴史や地理的特徴、産業などに関する内容で、地域について初めて学ぶ学生が多く、真剣に聞き入っていました。「銚子学」は、銚子市を対象として、自然・環境や歴史・伝統などを研究し、地域からもたらされる「恩恵」と「脅威」について学ぶ講義です。この講義は2014年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に「防災・郷土教育を積み上げた、人に優しく安心して住める地域創り」というテーマで採択されたCOC事業の取り組みの一部でもあります。

今後、本学と銚子市が連携し地域志向の本講座を通じて地域の課題である急速な人口減少・少子高齢化等の課題解決にいっそう取り組む予定です。